

### 園芸部

# 太陽光発電を活用した ソーラー自動灌水システム

★暑い夏！収量・品質アップの決め手は「灌水（かんすい）」  
夏場の高温・少雨の影響から夏秋露地野菜の収量が落ち込んでいます。「晴れて乾燥した時に灌水する」これを実現できれば生産性は大幅に



アップできるのです。そこで、露地栽培向けに「ソーラー自動灌水システム」をご紹介します。

ソーラー自動灌水システムは、ソーラー発電で水源からタンクに水をくみ上げ、落差による圧力で点滴チューブから水を流すという灌水システムです。

#### ★メリット！

##### ① 収量アップ

作物の品質が向上し、収量がアップ！収入もアップ

##### ② 人にやさしい

配線をつなぐだけで組み立てられます。

##### ③ 地球にやさしい

日照量に応じた点滴チューブからゆっくり灌水施肥を行うことで、流亡少なく施肥量3割削減！電源はソーラーパネルを利用した太陽電池のみ。



施工：大内わら工品株式会社

—水源が無い場所での灌水提案—  
500ℓのタンクを活用した、落差式灌水装置なども準備しています。お近くのJAまでご相談ください。

5月にお届けする材料を使用したレシピです



## あじときゅうりの混ぜご飯



●材料は2人分が基準になっております。  
●盛付例はイメージです。  
※材料の野菜がない場合は家庭にある好きな野菜をお使い下さい。

#### 材料

- ・真あじ開き一夜干し……2枚
- ・大葉……………5枚
- ・ご飯……………2合
- ・白ごま……………大さじ2
- ・きゅうり……………1本
- ・塩……………少々

#### 作り方

- ①真あじは焼いて身をほぐす。きゅうりは小口切りにして、塩もみをして絞る。大葉はせん切りにしておく。
- ②ご飯に①を加え、白ごはんと塩をかけ、混ぜ合わせる。大葉を散らして出来上がり。

## 東北地方の長期予報

### <予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。  
天気は数日の周期で変わります。東北日本海側では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は、東北日本海側で高い確率50%、東北太平洋側で平年並または高い確率ともに40%です。日照時間は、東北日本海側で平年並または高い確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、東北日本海側で平年並または高い確率ともに40%、東北太平洋側で平年並の確率50%です。2週目は、平年並または高い確率ともに40%です。3～4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

### <気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

4月23日～5月22日			
【気温】			
・日本海側	20	30	50
・太平洋側	20	40	40
【降水量】	30	40	30
【日照時間】			
・日本海側	20	40	40
・太平洋側	40	30	30

### <気温経過の各階級の確率(%)>

4月23日～4月29日			
・日本海側	20	40	40
・太平洋側	20	50	30
4月30日～5月6日	20	40	40
5月7日～5月20日	20	40	40

凡例： 低い(少ない) 平年並 高い(多い)  
(山台管区气象台 発表)

## 編集後記

駆け足でやってきた春があっという間に過ぎて、田んぼや畑、野山が緑となり、いよいよ新緑の季節となりました。アスパラガスを筆頭に春のお野菜が県内各地から続々と出荷され、市場はもちろん私達の食卓も賑わいますね。旬の時期にしか味わえないお野菜の美味しさは、大地の恵みはもちろん、農家の皆さんが丹精込めた思いをそのままいただいているようで、力がみなぎる思いがします。  
さて私事ですが、ぜんこのうたより5月号より、新たに編集を担当させていただきますこととなりました。皆さまに分かりやすく、読みやすい紙面を心がけ、情報をお届けできるよう頑張ります。よろしくお祈りいたします！

## 今月の主な行事予定

5月8日	管理部	福島ユナイテッドFC ホームゲーム 農産物PR
4月29日 ～ 5月8日	園芸部	愛情館 GW 特別フェア
5月10日	園芸部	「愛情福島」春野菜販売対策会議
5月13日	営農企画部	JA福島担い手サポートセンターキックオフ会議
5月20日	米穀部	第1回米穀事業推進委員会
5月28日 ～29日	園芸部	愛情館リニューアル3周年記念 春の感謝祭



## ラジオ福島

午前5時15分～25分  
放・送・予・定

### 「農家の皆さんへ」

- 5月2日 JAライフクリエイティブ福島 エコープマーク商品の紹介について
- 5月3日 営農企画部 営農相談室
- 5月9日 米穀部 ふくしまの米 販売情勢
- 5月10日 生産資材部 営農相談室
- 5月16日 園芸部 種苗情報(夏～秋まき種子)
- 5月23日 畜産部 牛の販売状況
- 5月30日 燃料部 LPガスで快適生活

### 生産資材部

# 土づくりを兼ねた 水稲一発肥料のご案内

今年もいよいよ田植えシーズンとなりました。  
おいしいお米を作る基本は「土づくり」であることはみんなが知っています。知ってはいてもなかなか実践できないのも「土づくり」ですね。「土づくり」は通常の気象年はもちろん、異常高温や異常低温の時ほどその効果が発揮されることは周知のとおりです。  
そこで今回は、土づくりも兼ねた



一発肥料をご紹介します。土壌条件、作物品種によって施肥量、施肥時期等調整してご使用ください。  
なお、これらの肥料はいずれも稲わらを水田にもどした場合は想定しております。  
前年に稲わらを持ち出した水田では、別途土づくり肥料を施用することをお勧めします。  
くわしくは、肥料農薬推進課までお問い合わせ下さい。